

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	音楽一般	採択替えの有無	有 ・ ⑧
発 行 者 名	教育芸術社	従来の発行者名	教育芸術社

1 学習指導要領との関連

- 各楽曲で重視されている〔共通事項〕を「音楽学習MAP」及び「学習の窓口」に示し、年間の音楽活動の目標と活動のポイントをわかりやすい表記で主体的に活動できるようにしている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 日本の伝統音楽や、各地の郷土芸能を取り上げ興味・関心を持てるように配慮し、また諸外国の民族音楽との関連にも触れ、視野を広げる工夫がされている。

3 内容等

(1) 内容の選択

- ・ 「歌唱」「創作」「鑑賞」の三つの領域の関連性が「音楽学習 MAP」により明確に示され、精選された教材が配列されている。
- ・ 我が国の音楽文化、世界の音楽文化の特徴を感じ取り、よさを味わうことができるよう配慮されている。

(2) 内容の程度

- ・ 「創作」の学習内容が吟味され、生徒一人一人が、主体性や創造性を育みながらその学習に確実に取り組むことができるよう配慮されている。
- ・ 「BINGO GAME」や「RHYTHM GAME」、「GRADE UP」などのコーナーが配置され、基礎的・基本的な学習を継続的に繰り返し、確実な定着が図れるように工夫されている。
- ・ 楽曲が作られた時代背景や関連資料などを掲載することで興味・関心を深め、より発展的な学習が展開できるよう配慮されている。

(3) 内容の構成

- ・ 表現と鑑賞のつながりを意識し、各領域で系統的、発展的な内容になるよう配列されている。特に創作では、3年間で段階的に学習できるよう工夫している。
- ・ 〔共通事項〕との関連について「音楽学習 MAP」に明示し、相互の関連を意識した教材が適切な分量、配列になるよう配慮されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 文字の大きさや形状が見やすく工夫され、説明文の表記が具体的で理解しやすい。
- (2) 共通のキャラクターを使って学習のポイントやヒントを具体的に示すなど、生徒の興味・関心を高めるような工夫がされている。また、歌唱教材の楽譜を紙面全体に大きく取り上げることで、楽曲の全体像がつかみやすいよう配慮されている。
- (3) 楽譜、挿絵、写真は本文記述との適切な関連付けがされ、全体像がつかみやすく、またポイントが絞りやすいよう配慮されている。

5 印刷・造本等

- (1) 落ち着いた色合いで統一し、カラーユニバーサルデザインに配慮され、すっきりした見やすい紙面となり、集中して楽曲と向き合える工夫がされている。
- (2) サイズはAB版で楽譜が見やすく、開きやすい糸とじで造本され、表紙のイラストも力強い。

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	器楽合奏	採択替えの有無	有 ・ ②無
発 行 者 名	教育芸術社	従来の発行者名	教育芸術社

1 学習指導要領との関連

- 教材ごとに学習目標や学習活動が「学習MAP」で示され、〔共通事項〕に関連づけながら学習が深められるよう編集されている。我が国の伝統的な音楽や打楽器を含めた諸外国の音楽など多様な教材を掲載し、双方の音楽文化を尊重する心を養えるよう配慮されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 和楽器や諸外国の音楽に関する教材や資料を多様に取り入れ、我が国の伝統的な音楽のよさを実感することができるよう工夫されている。

3 内容等

(1) 内容の選択

- ・ 幅広いジャンルの中から親しみやすい名曲を精選し、表現や鑑賞との関連を図りながら取り組める教材として配列されている。
- ・ 和楽器の解説や奏法について、カラー写真を用いて分かりやすく示し、親しみのある曲を教材として伝統的な音楽を身近に感じることができるよう配慮されている。

(2) 内容の程度

- ・ 生徒の実態に応じて柔軟な指導計画を作成できるよう、適切に配慮されている。
- ・ 練習のポイントや手順を分かりやすく示し、楽器の基本の奏法を習得しやすいよう配慮されている。
- ・ 発達段階や能力差に配慮し、聴き慣れた曲で誰もが無理なく演奏でき、アンサンブルを楽しめるよう工夫されている。
- ・ 「アンサンブルセミナー」や「アンサンブル」で、さらに学習が深められるよう工夫され、豊かな表現へとつないでいくことができるように配慮されている。

(3) 内容の構成

- ・ 基礎的な知識や技能を身につける「Let's play instruments」から〔共通事項〕と関連づけられた「アンサンブルセミナー」そして様々な楽器や編成による「アンサンブル」「名曲スケッチ」へと系統的な配列が工夫されている。
- ・ 各楽器の特徴やよさを感じ取ることができる効果的な選曲や配列がなされており、和楽器による創作や打楽器アンサンブルなど、幅広い学習ができるよう工夫されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 見出しは見やすく、リコーダーの運指表やギターのコード表などの資料は、活用しやすいよう見開きにまとめるなど配慮されている。
- (2) 楽器の特徴や奏法を詳しく解説し、演奏のポイントをもとに主体的に取り組めるよう工夫されている。
- (3) イラストや写真は鮮明で見やすく、楽器や奏法について写真や図表を豊富に配置するなど、本文と関連づけて適切にまとめられている。

5 印刷・造本等

- (1) 全体に落ち着いた色調で、重要な項目は目立つようフォントを変えるなどの工夫が見られる。
- (2) サイズはAB判で糸とじの造本は、長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。また、表紙は落ち着いた色調のイラストが描かれている。